

にじの便り

2021.1月発行<第18号>
編集責任者：堀口 徹
年4回発行
(6月・8月・10月・1月)

〒250-0113 南足柄市岩原 699
介護老人保健施設 にじの丘足柄

電話 0465-70-2222
メールアドレス rainbows@kiyoukai.jp

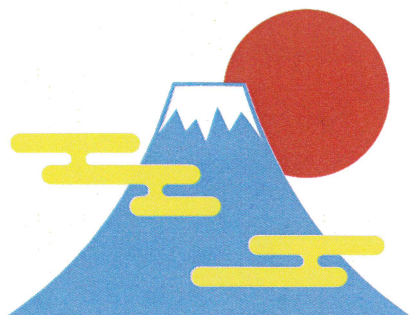
謹賀新年



～2021年、コロナ禍の新年を迎えて～

コロナウィルスの第3波が押し寄せる中、2021年は青く晴れ渡った空の下で元日を迎えました。新年の挨拶が素直に言葉にできない気持ちを拭い去れないまま、気持ちを新たに、まだまだ続く現状を如何に乗り越えるかを覚悟しております。

昨年2月24日、緊急事態宣言が出る1か月以上前より当施設では感染対策の強化を開始、そこから長い長い感染対応を続けてきていて、依然として緩めることなく、今後も現在の体制を維持していくために介護士をはじめ全職員で『ウィルスを持ちこまない』『ウィルスを拡散しない』を実践していますが、『ウィルスを持ち込まない』は、かなり現実的に困難な状況です。引き続き、ご利用者様・ご家族様の方々には、ご不便をおかけしますが、ご協力のほど宜しくお願い致します。



介護老人保健施設 にじの丘足柄
施設長 堀口 徹



あけおめ!



にじの丘 丑年のみなさん

※ 1人丑年ではない人がいます (><)



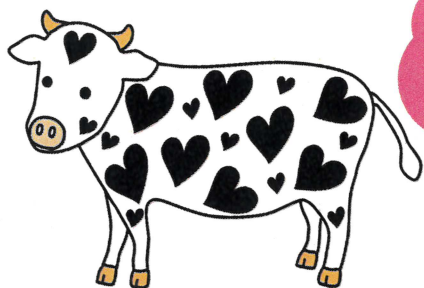
新年明けましておめでとうございます。
コロナに負けず元気にがんばりましょう!
本年もよろしくお願ひ申し上げます。

黒橋 貞子

いつの間にか一年が過ぎていました。会社が与えてくれたこの機会とスタッフの助けに感謝しております。
私の介助のために、ご利用者が笑っていたのを見るたびに嬉しくなりました。私がささやかな努力をすると、ご利用者がたくさん感謝してくれます。介護職員としての責任と義務をもっと感じました。

技能実習生 ぎゅう けんせい 牛 妍青

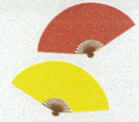
今年こそは
ウッシッシと
笑える年に
なりますように
花田



健康に過ごせます
ように
うっしっし(笑)
青柳



にじの丘足柄 お正月の風景



神経衰弱ゲーム
ご自分が取った
カードを持って
にっこり (^_^)
素敵な笑顔です♡
何枚取れたので
しょうか?



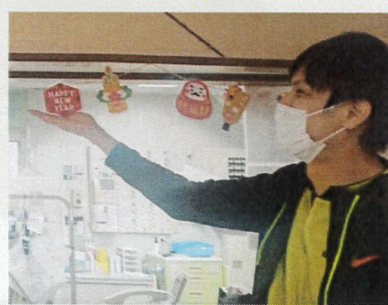
お正月料理

おせち料理や握り寿司をご
用意させて頂きました。
一人一人のご状態に合わせ
て食べやすくアレンジして
あります。

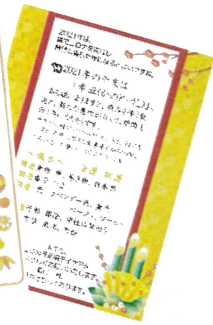


お正月飾り

お正月の雰囲気
を少しでも感じて
頂けるように職員
手作りの飾りつけ
をしました。
(*^_^*)



デイケア 新年の風景



コロナに負けず
笑顔いっぱいの
年にしましょう！

(*^_^*) /



2020年
クリスマス会♪
職員によるミニコン
サートを開催しまし
た。楽しい時間を過
しました。

【お知らせ】

1月8日に緊急事態宣言が再び発令されましたが、当施設といたしましては、引き続き昨年同様の感染対策を継続して参ります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。尚、オンライン面会・自動ドア(ガラス)越しの面会につきましても、従来通りとなっております。ご希望の方は、施設までご連絡下さいませ。

【編集後記】

新年あけましておめでとうございます。

コロナ禍で何かと暗い話題が多い中、少しでも楽しいお話をお届け出来れば・・・と実現したのが『丑年つながり』のご利用者様と職員の特集です。ご協力頂いた黒橋様と職員は普段より仲がとても良いそうで、終始笑いの絶えない撮影会となりました。

こんな時だからこそ『笑う門には福来る』。笑顔を忘れず本年も職員一同がんばって参りますので、どうぞよろしく願い致します。

【広報】 相談室：石塚 総務課：児玉・新田

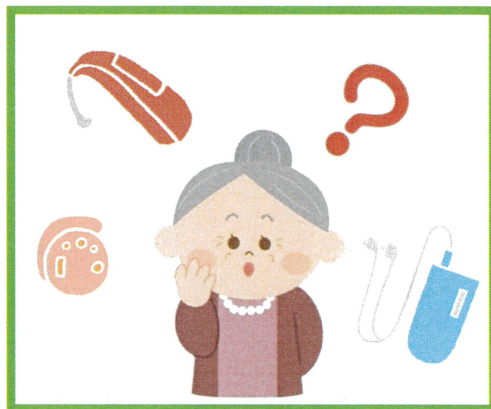


※写真の掲載については、ご本人様に承諾を頂いております。

介護老人保健施設 にじの丘足柄

～補聴器について～

補聴器には、耳穴挿入型・耳掛け型・箱型のタイプがあり、更にデジタル式・アナログ式と複雑になっています。それぞれに長所と短所が存在しますので、使用頻度や場所など生活様式に合った補聴器の装用を検討した方が良いでしょう。また、集音器と補聴器は全くの別物ですので、購入時には注意して頂ければと思います。



実際に補聴器を購入する場合には、現在の聴力に合った補聴器を購入することが望ましいです。そしてその補聴器に、現在の聴力に見合った、「設定」をすることが必要です。特に老人性難聴の場合は、先述した通り、高い音の聞こえにくさが目立ち、低い音は聞こえる方が多いので、この「設定」で、高い音を大きくし低い音はそれ程大きくしないようにします。この設定を行わないと、聴こえている低い音まで大きく聞こえてしまいます。また、補聴器は耳の穴にしっかりと入っていないと、ハウリングという“ピー”という音が出てしまい、余計に聞き取りにくくなります。実際に装用するご本人からすると聴こえている音まで大きく聴こえる事や、ハウリングは単に“雑音”となってしまう、購入しても装用しなくなってしまう。高価な補聴器ですので、これらの設定をしっかりと行ってもらい、装用するご本人が不快にならないようにする事が大切です。

聴こえに不安があったり、補聴器の購入を検討する際には、主治医の先生や近隣の耳鼻咽喉科の先生に相談することをお勧めします。

言語聴覚士 船橋 庄司

ご不明な点・ご質問等がございましたら
お気軽にご相談下さい。

☎ 0465-70-2222

